

# 令和4年度 第2回 摂食指導研修会・学習会

## 摂食指導研修会 令和4年12月7日

千木良デンタルクリニック（宮城県白石市）の歯科医師である千木良あき子先生を講師に迎え、摂食指導研修会を行いました。第1回の研修会は5月にビデオ通話で実施しましたが、第2回は感染症対策を行いながら、来校いただいて実施することができました。

楽しく食べながら、しっかりと咀嚼するための介助の際の留意点として、主に次のことを御助言いただきましたので御紹介します。

- ①咀嚼の動きを更に引き出すために、バナナやかぼちゃの煮物等、軟らかめで大きい食べ物のかじり取りを促してみましよう。
- ②スプーンにのせる量は、こんもり3分の2以内にとどめると口の中で処理しやすいです。
- ③なるべく口の手前側に食べ物を入れましよう。



給食の時間では、生徒と直接やりとりしながら、実際の食事の場面を見ていただきました。

食事の環境を整えるため、机やいすの高さや姿勢の調整、食具の大きさ、食べる時間・量等を具体的に御助言いただきました。

今年度から、ペースト食・煮込み食・刻み食・普通食の4つの食形態となりました。食形態の変更を希望した場合、希望する食形態は適切かを千木良先生に診察していただきました。また、千木良先生に新しい食形態の煮込み食を中心に御試食いただき、御助言をいただきました。

## 摂食指導学習会



千木良先生に御指導いただいた内容を毎日の給食の場面で指導に生かすことができるよう、情報共有する学習会を行いました。食事を通してコミュニケーションを図り、児童生徒が、「安全に楽しく、おいしく食べる」ことができるように、今後も取り組んでいきます。